



幼保小中一貫教育プロジェクト

令和7年度 阿久比町教育指針

「令和7年度 阿久比町教育指針」を紹介します。

● 阿久比町が目指す具体的な15歳の生徒像

- (1) 自らを律し、自ら実践していく生徒
- (2) 「生きる力」(社会で役立つ学力、社会で生きていく上で必要な人間性、社会で生きていく上で必要な健康と体力)を身につけた生徒

● 令和7年度のテーマ

学校・家庭・地域が連携・協働して子どもの意欲を高め、一体となって、生涯にわたってたくましく生きる子どもを育てよう

幼保小中一貫教育の推進のためには、人的・物的環境の整備充実を図ることが必要と考えます。「幼保小中一貫教育は阿久比の未来」「四方よし」を合い言葉に「教育のまち 阿久比」「読書のまち 阿久比」を創っていきます。

「四方よし」 子どもよし：人としての基礎・基本の定着と学力の向上
 保護者よし：阿久比町幼保小中一貫教育の理解促進と家庭教育の充実
 地域よし：地域による学校支援の充実と地域の教育力の向上
 園学校よし：教員・保育士の力量向上

● 具体的な方策 基本的な柱と新たな視点

学校教育

- ア 主体的・対話的で深い学びの推進ときめ細かな指導の充実
- イ SDGsの理念を踏まえた教育の推進
- ウ 幼保小中一貫教育の推進
 - ・令和6年度からの新たな枠組みとしての取り組み（「体力向上推進」と「外国語活動」）の更なる推進を図る。
 - ・「一年のあゆみ」をコンセプトに各部会の活動の様子を記録写真として残し、それぞれの活動に込められた教育的意図を冊子としてまとめ、活動の軌跡や足跡が見える化する。
- エ 教員の力量向上
- オ 開かれた学校の推進(家庭・地域、行政との連携強化)
 - ・小学校4校全てでコミュニティ・スクール制度への移行を図る(学校と地域が一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」への転換を図る。)
 - ・「おらが学校応援団(保護者および町民によるボランティア)」から地域学校協働本部への移行を目指す、学校と地域が育てたい子ども・目指す学校や地域の姿に対する目標やビジョンを共有する
- カ 特別支援教育の充実

食育・給食・健康

- ア 食にかかわる指導の推進
- イ 安全でおいしい給食の提供

詳細については、ホームページをご覧ください。
 これからの各園・学校の取組実践などを広報やホームページに
 随時掲載していきます。

■ 問い合わせ先 学校教育課学校教育係 ☎(48) 1111 (内1230・1231)



▲教育指針



▲幼保小中一貫教育プロジェクト

